



山梨民医連歯科

職員募集案内



歯科衛生士
Dental hygienist



歯科医師
Dentist



歯科技工士
Dental technician



詳しくはこちら

口から命を守る 保険でよい歯科医療を

私たち民医連は誰にでも平等な歯科医療を提供しています。
貧富の差が歯科医療を受けることへの妨げになってはいけません。

そのために、第一に患者さんの立場に立った
親切で丁寧な歯科治療をモットーにしています。

SDHの視点から生活背景をしっかりと捉え
患者さんに寄り添う医療活動を行っています。

また、生活等に困窮されている方には、
相談を行い状況に応じて無料低額診療事業を実施しています。

>> SDH (Social Determinants of Health) 健康の社会的決定要因とは...
生まれ育った国・地域・家庭などにより教育水準や所得などに格差が生まれ、
健康に直接的な影響が及ぶことです。

>> 無料低額診療とは...
経済的理由によって、必要な医療を受ける機会が制限されることのないよう、
無料または低額な料金で診療を行う事業です。

共立歯科センター所長 山田 夏実 歯科医師

管理型臨床研修認定施設共立歯科センターは、公益社団法人山梨勤労者医療協会の中で最大の歯科診療所です。1974年に歯科医師13名、ユニット15台で開設されました。その後、地域住民の期待に応えつつ拡大を行い、現在ではユニット20台の日本でも有数の大型歯科診療所になりました。2006年度からはじまった歯科医師臨床研修プログラムにも参加し、2010年度より単独型臨床研修施設として研修医を受け入れています。また、2014年度からは山梨大学医学部附属病院の協力型臨床研修施設として山梨大学の研修医も受け入れています。2019年度より管理型臨床研修施設となりました。さらに今後は山梨勤労者医療協会の中で地域住民のために働く歯科医師の養成を目指し検討を開始しています。

プログラムでは、以下の3点を重点に置いてすすめています。

- ① 患者中心の全人的医療を理解し、
歯科医師としての人格を身につけること
- ② 基本的な歯科診療能力を身につけ、
生涯研修の第一歩とすること
- ③ 口腔に関連した全身管理、全身疾患を学習すること

一般歯科、小児障がい者歯科、訪問診療などの幅広い症例を経験でき、さらに診療室だけでなく地域医療の理解を深めるため班会や様々な集会に参加し、その中で地域住民の思いを理解し共有して歯科医師としての成長を期待しています。

共立歯科センターは、乳幼児から予防に努め、生涯自分の歯でかめることを主眼に地域住民の口腔内を守っていきます。そのために、患者さんを中心とし歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士、事務が協力しながらチーム医療をすすめています。障がい者歯科医療や歯科往診、保育園健診は開設当初から行っており、お金のあるなしに関わらず安心して歯科治療を受けられるよう無料低額診療事業にも取り組んでいます。民医連の歯科診療所として「気軽にかけることができる、何でも相談できる、納得いく満足いく治療を受けることができる」ようにスタッフ一同日々学び地域住民の要求にこたえていきます。

03

教育

歯科医師や多職種の関わり

指導医を中心とし、歯科衛生士・歯科技工士・事務など多くの職種が研修に携わり研修をサポートします。



02

総合診療

幅広い視点

特定の部位や疾患に限定せず、患者さんの心理状態や社会的側面などを含め患者さんひとりひとりに合った治療や予防活動を行っています。



3つの柱

01

地域

地域をみる・生活をみる

外来診療以外にも患者さんのお宅や病院、介護・障がい者施設などへ訪問診療を行い、外来への通院が困難な方への治療も行っております。また、訪問診療を通じ口腔ケアなどのアドバイスも行っています。外来で生活背景をしっかりと捉えることや無料定額診療事業の実践を行っています。健康まつりや寄り合いどころなど地域との関わりや活動も行っています。



山梨民医連らしい歯科医療

保険診療から高度な医療まで幅広く実践

- 院内技工所を併設し、一般的な保険診療からCAD/CAM冠、インプラントなど、あらゆる歯科診療を行っています。
- 在宅・介護施設・医科病棟への訪問診療のほか障がい者施設の患者受け入れを行っています。



障がい者（児）医療

人権を守る立場で、障がい者（児）の治療や口腔ケアなどの予防活動を行っています。また、状況に応じて静脈内鎮静法を取り入れ治療を行っています。



小児歯科

小児歯科ではお子さんひとりひとりにあった治療を行うように心がけております。そのため、歯科治療のトレーニングや歯磨き指導などを実施して治療への恐怖心などを軽減するよう心がけています。また予防活動にも力を入れています。



歯科技工

4事業所には技工所・院内技工室が設置されており、義歯作成や修理、補綴物作製を行っています。常勤の歯科技工士がおり保険診療における補綴物（CAD/CAM含む）やプレスセラミック、メタルボンド、ジルコニアなどの自費の補綴物についても患者さんのニーズに合わせて対応しています。



訪問歯科治療

在宅や施設への歯科訪問診療を行っています。病院を退院された方が在宅に戻ったとたんに食べられなくなってしまったりはそんな人らしい生き方ができなくなります。他病院や介護施設と連携しながら患者さんの「食べる」「嚥下」について取り組んでいます。



共立歯科センターと3つの歯科診療所は その他介護事業所や薬局等と連携し

共立歯科センター

山梨県甲府市丸の内2-9-28

管理型臨床研修認定施設（山梨民医連内）

かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所

在宅療養支援歯科診療所



武川歯科診療所

北杜市武川町牧の原1371



巨摩共立歯科診療所

山梨県南アルプス市桃園340-1



御坂共立歯科診療所

山梨県笛吹市御坂町八千蔵535-1



3診療所は以下の施設に認定されています。

- 協力型臨床研修認定施設（山梨民医連内）
- かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所
- 在宅療養支援歯科診療所

民医連グループ3つの病院、4つの診療所、
地域に根ざした歯科医療を行っています。

地域活動

地域に根ざした医療を目標に、地域の人達と一緒に活動を行っています。



高校生 一日歯科医師・ 歯科衛生士体験

県内の高校生を対象に歯科医師・歯科衛生士の仕事を体験してもらいます。



青空健康相談会

医師・看護師など他職種と一緒に、地域の健康相談会にも参加しています。



健康祭り

飲食物の販売をしたり無料で健康相談・検診にも応じています。患者さんも職員も楽しめるお祭りです。



友の会班会

健康友の会の依頼で歯に関する出張講義を行っています。皆さんからの素朴な疑問に私達も鍛えられ、勉強になります。



むしば予防デー

1986年（昭和61年）御坂共立歯科診療所設立以来、例年6月にむしば予防デーを開催しています。ゲームや遊びを通じて、地域のお子さん、親御さんに向けて啓蒙活動を行っています。



こども歯っぴーまつり

巨摩共立歯科診療所を会場に、歯科医師・歯科衛生士による歯科検診をはじめ、歯科クイズや歯科講話、子どもたちが楽しめる遊びコーナー、かき氷やポップコーンの提供など様々なイベントが行われています。



寄り合いどころ

地域ボランティアさん・職員が中心となり、地域のお年寄りを招いて歌や体操・工作などをしたり、薬剤師・栄養管理士を招き学習会を企画するなど交流を深めています。歯ではフレイルチェックイベントやお口の体操などを行っています。

誰もが安心して受診出来る 歯科医療を目指して

歯科部長 榊原啓太

「生活が厳しく継続的な受診を控えている」「歯科以外の疾患もあり仕事ができず今後の生活が心配」など患者さんが様々な悩みや不安を抱え来院されることがあります。また、「いのちの危険」に直接関係ないと歯科医療は後回しにされる傾向もあります。そうした患者さんの心理的、社会的な面でのアプローチやフォローを多職種で連携を取りながら行い、病気だけではなく総合的・全人的・社会的に患者さんを診ることを心がけています。また、誰もが安心して医療を受けることが出来る制度の実現を求めて、運動を広げております。



Doctor Interview ドクターインタビュー（臨床研修修了後）



歯科医師 男性（松本歯科大学卒）

臨床研修を行い良かったと思うことは、多くの症例数を経験できる事や職場内の仲間と話しやすい環境にあることです。症例については、保存や外科などを含め様々な症例が経験できます。また、先輩の歯科医師にも気軽に相談できることや他の職種からもアドバイスもらえることも特徴です。



歯科医師 女性（日本大学卒）

研修生活は慣れない環境で始まり、大学での模型実習とは異なり実際に患者さんと向き合うことになります。初めは不安な気持ちでいっぱいでしたが、こちらでの研修は指導医の先生や衛生士さん、職員の方々が色々な方向からサポートしてくださり、安心して研修を行えました。

歯科医師臨床研修内容について

研修の特徴

症例数が豊富



県内有数の患者数により
研修医にもスキルに応じた
十分な患者配当を行います。

万全の教育体制



研修医1人に各職種指導担当があり、
指導担当のチェックフォローのもと
日々の診療にあたります。
治療計画から全體的な
治療を行います。

臨床講義の流れ



研修初期

- 模型実習 ● 講義（保存、義歯、歯周、小児、外科など）
- 見学・アシスト ● 医療面接（新患、リコール患者）
- 治療（検査、PMTC、CR、SRP、TeC）

研修中期

- I 歯から全顎治療へ

研修後期

- 治療方針の立案
- 義歯作製
- 歯冠補綴治療

臨床研修期間中に行う症例

保存補綴：CR・インレー・FMC・Br・歯内治療 歯周治療：スケーリング・SRP・FOP・TBI
義歯（FD・PD）：本印象・BT・TF・set 口腔外科：抜歯 小児・障がい者：CR

研修スケジュール（例）

	月	火	水	木	金	土	日
午前 8:50～13:00	外来	外来	外来 (小児検診)	外来	外来 (口腔ケア)	外来	休み
午後 14:00～17:10	(病棟) 外来	CF 外来	(病棟) 外来	外来 (口腔ケア)	CF 外来	外来	休み

初期研修待遇

- 給与：基本給230,050円＋交通費＋臨床研修手当＋住宅手当（世帯主、準世帯主）＋家族手当等
- 賞与：夏・冬（年2回支給）
- 休暇：日曜、祝祭日、土曜日（隔週）、夏季休暇、年末年始、有給休暇、他規定による
- 福利厚生：社会保険・雇用保険・労災保険・厚生年金保険加入・医療事故責任保険制度加入・共済会による独自給付など
- 勤務時間：8:50～17:10

※初期研修受け入れ時の転居費用の補助金有り ※土曜日の勤務・休暇については事業所で異なります

学生実習も学年問わず随時募集しております

歯学部に通う学生や歯科医師を目指す高校生に向け実習や歯科医師体験を行っています。
歯学部に通う学生の方々については、学年関係なく随時実習を受け付けています。

歯科衛生士

Dental
hygienist

民医連で働く

歯科衛生士のお仕事



一般診療

口腔ケア

歯科衛生士の主な仕事である

一般診療・口腔ケアのほか

隣接する病院に関する仕事も多くあります。

小児・障がい者（児）
リハビリテーション科
と連携

病棟・在宅診療

糖尿病（DM）教室

呼吸サポート（RST）

栄養サポート（NST）

病棟スクリーニング

歯科検診

口腔機能低下症
（フレイルチェック）

多職種合同で成長する

山梨民医連の制度教育

経験年数に応じた職員研修があり医療介護を取りまく情勢や社会保障制度、地域研究などを主に学びます。

全職員学習会

医療安全や感染対策など重要テーマをはじめ、その時々々の社会情勢について学び議論を交わしています。

学術運動交流集会

毎年一回開催される学術発表の場。各職種が事例報告や研究等を持ち寄り口演やポスターセッションで発表します。

歯科衛生士研修について

初期研修期間3年

衛生士はもちろん歯科医師も研修担当になりアドバイスします。

研修マニュアルがあるので到達度チェックが出来ます。

研修期間が終了してもそれぞれのテーマ・

目標を持って取り組んでいます。



1

年目（初期）

- 問診・診療アシスト・実施指導などの基本業務を身につける。
- 疾患別学習会 ● 1年目成果報告



3

年目（後期）

- 研修初期・中期の苦手分野の克服
- 院内内外の研修会に積極的に参加し知識を深める
- 3年目成果報告

2

年目（中期）

- 基本業務を迅速かつ正確に行えるようにする
- 予防業務・ペリオを深める
- 障がい者(児)・小児の疾患特性や対応を学ぶ
- 2年目成果報告



RST回診



Q & A

よくある質問

Q 残業はどのくらいありますか？

A. 勤務地によってばらつきはありますが、月平均20時間くらいです。

Q 有給休暇は消化出来ていますか？

A. 初年度の有給休暇は10日で年度を追うごと段階的に増え、最高20日まで付与されます。
職員全員が消化できるように職場全体で協力してシフトを組むようにしています。

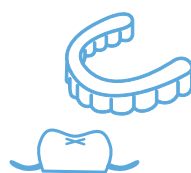
Q 出産・育児のための制度はありますか？

A. 出産・育児休暇は制度としてしっかりと保障していますし育児休暇は男性も取得しています。
3歳未満の子供がいる場合、時間短縮勤務も利用出来ます。

歯科技工士
Dental
technician

診療室での入れ歯の確認

私たちがめざす 歯科技工士 チーム医療



充実してやりがいのある仕事

私たちは模型のみを見て技工をするのではなく、歯科医師、
歯科衛生士、事務と連携を取りながら患者さんの要求、生活状況を
把握し患者さんを第一に考え歯科技工士の目線から発言し、
より多くの情報で技工物を製作します。
義歯、Cr-Brの専門だけでなく、一口腔単位に責任を負える
技工士の総合的力を高めます。

歯科医師

歯科衛生士

患者さん

歯科技工士

事務

充実した新人歯科技工士研修

初期研修は3年とし、クラウン・義歯全般・CAD／CAM等の基本技術を習得します。

診療室に隣接するメリットを生かし常に他職種との連携を取り、
口腔内を観察し歯科医師、歯科衛生士からの意見をもらい技工物に反映していきます。

診療所研修は、初期研修で得た技術をさらに発展させ、
チーム医療の中心となれる技工士を目指します。

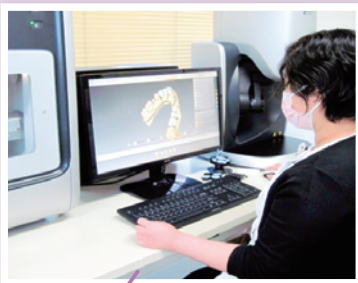
新人技工士の研修風景

スタッフ全員で症例検討会

デジタル技工

共立歯科センター技工室にあるCAD/CAMシステムです。

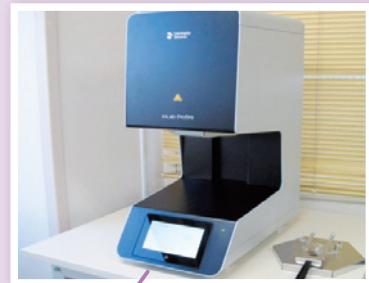
2021年現在においてはCAD/CAM 冠、ジルコニア、インプラント上部構造の対応となっていますが、
今後は3Dプリンターなど導入し幅広く活用していきます。また、ジルコニアのステイニングなどを行っているポーセレン室にはプレスセラミックスシステムも導入しています。



CAD/CAMデザイン中



ポーセレン室



シタリングファネス



Message 先輩技工士からのメッセージ /



共立歯科センターで主任をしている相田です。歯科技工に携わり30年近くになります。私たちは患者さんを中心に歯科医師、歯科衛生士、そして歯科技工士が一体となった歯科医療を実践しています。歯科技工を一生の仕事とし、充実した毎日を送ることが出来る環境がここにはあります。是非一度見学にお越しください。お待ちしております。



新人研修中の伊丹です。専門学校を卒業し社会に出る際仕事への不安があると思います、ここでは新人研修が有り技工学校で学んだ事を1から学ぶ事が出来ます。分からない事は先輩方が優しく丁寧に教えてくれます。また院内技工所なので他職種の方と相談しながら技工が出来るのが魅力です。一緒に働いてみませんか？

奨学生制度について

山梨民医連で地域医療を担っていく歯学生の方へ
修学の一助として奨学金の貸与を行っています。

- 対象者：歯学部歯学科に在籍の方
- 貸与額：1～3年生 5万円／月 4～6年生 6万円／月

※歯科医師免許取得後、山梨民医連で規程の期間勤務した場合、全額免除となります。
※返済の場合、利子・利息は一切かかりません。
※希望に応じて上記の奨学金とは別に2種奨学金も活用可能です。

福利厚生、待遇

- 基本給：歯科技工士180,050円～／歯科衛生士173,200円～
- 手当：通勤手当、住宅手当（世帯主、準世帯主）、家族手当等
- 賞与：2020年度実績年2回
- 昇給：年1回
- 加入保険：健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険

マッチング先行試験

試験日は8月中を予定しております。

受験される前に一度お問い合わせ後、施設見学にお越し下さい。

- 試験内容：小論文及び面接
- 必要書類：履歴書・卒業（見込）証明書・成績証明書・健康診断書

マッチングにより採用内定となります。

研修医募集（マッチング方式）

管理型臨床研修医3名

診療所見学

見学を希望される方は電話またはメールでお問い合わせ下さい。

既卒の方も随時お問い合わせ下さい

お問い合わせ

住所：山梨県甲府市丸の内 2-9-28 共立歯科センター

TEL：055-226-2073

MAIL：kyo-shika@s.yamanashi-min.jp